

【From Kobe 2017年 彼岸花の咲く秋 】 2017.10.1. Mutsu Nakanishi

2017 年秋だより 彼岸花の咲く秋 小さい秋を探して

1. またぶつぶつと 気がかりは平和 そして 日本活性化の道が見えぬこと
2. まったく火山も何もない平地に沸く天然かけ流し 太古にルーツを持つ赤湯の秘湯
秘湯 含鉄-ナトリウム-塩化物強塩温泉「クア武庫川」
3. 神戸近郊で 小さな秋を探して 秋だより



ぐずぐずしている間にゲリラ豪雨など厳しい夏もすぎ、彼岸花が田園の畔を彩る実りの秋に。
真っ青な空にうろこ雲が流れる秋の空 吹きくる風が心地よい
胸いっぱい吸い込んで つもの景色も違って見えてくる
小さい秋さがして心身共に生き返れと。 いかがでしょうか・・・・・・



1. またぶつぶつと 一番の気がかりは平和 そして 日本活性化の道が見えぬこと
世界がどんどん日本を追い抜いてゆく はっと気が付けば 知恵なしの独りぼっか・・・
「テレビのバカ騒ぎ・スマホいじって、心地よい言葉・仲間さがして刹那に生きる。
目先を変えれば なんとでもなる。さおさせば 仲間はずれれ」そんな空気の日本。
ふと見ると「日本・自分だけが取り残されている。」そんな構図がちらついて見える。

この10月には日本の今後の道を決める重要な選挙があり、年寄りといえどもおろそかにはできぬ。
TV・スマホにも氾濫する使い捨てのキャッチコピーに騙されぬよう。

また、核の脅威をこんなに身近に感じるのも初めて。不安と焦燥の日々。

今ほど 自分の立ち位置を自ら考えねばならぬ時はなし。

この10月 若者たちが 日本の突破口を開け!! と。

それこそ 若者の知恵・文化の塊 スマホを武器にして !!。

この夏 垣間見たたくましく生きる若者たちのすごい感性に期待し、エールを送る。

- ◎ 「非正規雇用に歯止めをかけるどころか 働き方改革と称してさらに推進を図る」という
こんな政治が格差をますます広げ、不安感をさらに増大させる。
掛け声とは裏腹に自分・お友達さえよければ の 村社会がますます幅を利かしている。
東京一辺倒 働かぬ虚業優位のなせる業 行く道はドツボである。
「こんな人たちとは 違うんだ」と平然と言う政治家たちの仲間は誰だろうか・・・
今一番必要なのは日本の製造業・産業の革新。虚業ではどうにもならぬ。
新たな革新的成長分野の展開なしに日本復活の道なし。180度の転換をすべき時である。
明日は我が身。格差の増大はもう 生存を脅かすところに来ている。
- ◎ 日本の屋台骨を支えてきた製造業は 強がりとは言えても、なんともはや無残なありさま。
弱電・エネルギー・通信そして 今 日本を支える自動車までもが取り残されてゆく。
これが日本の目指す高度情報社会??
重点投資の方向が全体的を得ていない虚業重視・長期的視点のライフサイクルを直視しない
刹那のスピード・効率幅を利かせる日本の弱点。
「アベノミックス」と称した短期的視点が外的長期重点となって ストップをかける知恵もなし。
町を歩けばそんな光景がここかしこ。 今立ち止まって流れにストップをかけなければ・・・・・・。

伊弉諾景気以上の好景気? 実感に乏しいばかりか、政府の財政も未曾有の大赤字。

気前よく赤字国債を奮発してとどまるところがない。おかしいと思いませんか……。

世界が見ているところと なぜこんなにかけはなれているのだろうか・・・

この好景気という「益」は誰がしまい込んでいるのだろうか・・・

「成長産業への投資・先端技術・研究開発の重点基盤投資」と美辞麗句が並べられたが、
そのほとんどが、大企業既存分野の延命投資。経済の実質を担う製造業の新分野展開投資に
目を背け、企業家と一緒にその日暮らしの現状展開路線。これが日本の効率化・スピード化路線。
世界ははるか先を行き、そろそろ新しい分野の収穫へ。ぬるま湯の大企業経営と今の素人政府の
癒着の中に、知恵はなし。改新・生活イノベーションの道はない。

中世のような沈滞社会へと突き進むのか・・・

迫りくる核戦争の危機に 世界が見ている日本の対米追従。 日本の知恵のなさが浮き彫りに。

平和を 日々の生活を寄り添って 考えてくれるのは誰か・・・・・・

若者たちが 日本の突破口を開け!! それこそ 若者の知恵・文化の塊 スマホを武器に!! 。

TV・スマホのサイト蔓延の使い捨てのキャッチコピーに騙されぬよう。

今声上げねば、あすは我が身。この夏 垣間見た若者たちのすごい感性に期待し、エールを送る。

【From Kobe 2017 年秋】 この秋 ゆったり 街中の正真正銘天然温泉の秘湯をたずねては？

謎だった赤湯の不思議な温泉の紹介 知っておられたら御免なさい

まったく火山も何もない平地に沸く天然かけ流し 太古にルーツを持つ赤湯の秘湯

2. 武庫川河口近くの住宅地の中に秘湯 赤湯の銭湯「クア武庫川」

名湯有馬温泉と同じ泉質の赤湯 含鉄・ナトリウム・塩化物強塩温泉(高張性・中性・高温泉)



西宮市鳴尾の武庫川 河口近く 赤湯の銭湯 秘湯「クア武庫川」の赤湯

火山も近くにない平地 甲子園球場の東 武庫川河口河口近くに湧き出た不思議な天然赤湯の温泉は

マニアの間では有名な 知る人ぞ知る 有馬温泉と同じ泉質のかけ流しの赤湯銭湯

火山が近くにない地で沸く不思議な真っ赤な猛烈に塩辛い熱湯温泉

最近の研究から その湯は大陸プレートに閉じ込められた 600 万年前の太平洋深海の海水と判明

プレートテクニクス 南海トラフで沈み込んだ大陸プレートに閉じ込められた太平洋の海水が

600 万年もかけて この地で噴出した鉄を含んだ強塩高温の赤湯の天然温泉 有馬と同じ泉質

日本各地の「Iron Road に沸く赤湯」に惹きつけられてきた私にとっても 火山が近くにない有馬の湯など、
いったいなにがおこっているのか？ 謎の温泉に興味津々で眺めていました。

謎だったこの「鉄を含んだ強塩高温」の泉質の謎が 最近の研究で、解き明かされたと聞く。

「600 万年前沈み込んでゆく大陸プレートに閉じ込められた太平洋の海水だ」と教えてもらって

まだ 入湯していないこの「武庫川温泉・クア武庫川」の赤湯には ぜひとも入らねば・・・と。

8月28日 ちょうど鳴尾浜の総合公園での秋季高校野球地区大会 母校の試合があったのを機会に、

またとないチャンスと 帰りに立ち寄ってきました。

鉱泉でなく 天然かけ流しの濃厚な赤湯 みんなが秘湯と呼ぶにふさわしい太古にルーツを持つ温泉でした。

「クア武庫川 西宮市笠屋町3-10」は阪神電車武庫川駅の南西側 武庫川の西側に広がる鳴尾の住宅地の中を南西へ少し歩いたところである。クア武庫川の開店は午後3時 少し時間があるので、鳴尾浜 武庫川の河口からぶらぶら 武庫川の河原を遡って、一旦阪神武庫川駅まで戻る。

スマホのナビに「クア武庫川」と入れて、武庫川の土手の下にある阪神武庫川線の駅前から阪神本線の高架に沿って西へ進む。兵庫医大の大きな建物の西側で 南に延びる鳴尾・新川筋の標識のあるT字路に出る。この新川筋小さな放水路沿いの道を南へ。阪神高速道路が走る国道43号線の高架橋をくぐると放水路に沿って遊歩道が整備された道沿いになり、間もなくこの道沿いに「クア武庫川」が見えてくる。武庫川駅から10分ほどである。営業時間は午後3時から12時まで、通常の銭湯と同じく、大人420円。



入浴料金表		
大人	中学生以上	420円
中人	小学生以上	160円
小人	乳幼児	60円
平成26年4月1日		



鳴尾新川筋にある天然温泉銭湯 「クア武庫川」 2017.8.28.

スマホの案内で午後3時少し前に到着。マニア風の数人と近くの常連さん10人近くが表で開店を待っておられ、3時きっかり、中に入ると銭湯そのままの姿。「大人・中人・小人」料金表も懐かしい
脱衣場の向こうに、浴場が見える。



改装されてきれいになっていましたが、その際に内湯は普通の白湯、目当ての赤湯はその奥の露天風呂に変更された。露天風呂といっても、天井が抜けているだけの空間ですが、プンと鉄分のにおい。かけ流しの文字通りの赤湯。その日の開店当初は酸化が進んでいないので色が薄い、と、だんだんと濃差を増してゆくという。真っ赤なお湯につかって、なめてみましたが、600 万年を経て湧き出した赤湯 本心に辛い。実に濃厚だ。

最近ではスーパー銭湯など地中深く掘った鉱泉を沸かした温泉が多くありますが、真正正銘のかけ流しの赤湯。泉質表によれば、有馬温泉もクア武庫川 どちらも 含鉄・ナトリウム・塩化物強塩温泉(高張性・中性・高温泉と書かれていて よく似通った泉質の濃厚な温泉であることに違いはない。

有馬温泉 金泉の泉質 分析例

飲料1kg中の成分・分量及び組成				
(イ) 陽イオン				
成分	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
ナトリウムイオン(Na ⁺)	13040	567.2	76.08	
カリウムイオン(K ⁺)	2630	67.27	9.02	
アンモニウムイオン(NH ₄ ⁺)	6.5	0.36	0.05	
マグネシウムイオン(Mg ²⁺)	20.0	1.65	0.22	
カルシウムイオン(Ca ²⁺)	2114	105.5	14.15	
アルミニウムイオン(Al ³⁺)	0.1	0.01	0.00	
マンガン(II)イオン(Mn ²⁺)	18.9	0.89	0.09	
鉄(II)イオン(Fe ²⁺)	79.0	2.83	0.38	
陽イオン計	17910	745.5	100	
(ロ) 陰イオン				
成分	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
フッ化物イオン(F ⁻)	2.0	0.11	0.01	
塩化物イオン(Cl ⁻)	26200	739.0	99.41	
臭化物イオン(Br ⁻)	52.7	0.66	0.09	
ヨウ化物イオン(I ⁻)	4.3	0.03	0.00	
硫酸イオン(SO ₄ ²⁻)	8.1	0.17	0.02	
硝酸イオン(NO ₃ ⁻)	206.8	3.39	0.46	
炭酸イオン(CO ₃ ²⁻)	---	---	---	
陰イオン計	26470	743.4	100	
(ハ) 遊離成分				
成分	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
メタケイ酸(H ₂ SiO ₃)	136.9	1.75		
メタケイ酸(H ₂ BO ₃)	274.5	6.26		
非遊離成分計	411.4	8.01		
溶解物質計(ガス性のものを除く)	44.79	g/kg		
(ニ) その他微量成分 (mg)				
総水銀(Hg) 0.0005未満	銅(Cu) 0.05未満	鉛(Pb) 0.05未満	亜鉛(Zn) 0.04	カドミウム(Cd) 0.01未満
総ニッケル(Ni) 0.005未満				
泉質 含鉄・ナトリウム・塩化物強塩温泉(高張性・中性・高温泉)				

クア武庫川の泉質 分析例

源泉の表示内容

1 成分

1 源泉名	西宮市宝塚町81
2 泉質名	ナトリウム・塩化物強塩温泉 高張性、中性、高温泉
3 泉温	58.2℃ (泉温 7℃)

4 遊離成分

(1) 性状	無色、透明、強い塩味、喉乾きを感じる
(2) pH	6.34
(3) 水(20℃/4℃)	1.01488
(4) 塩化ナトリウム(NaCl)	0.97 g/kg
(5) ナトリウム硫酸(Na ₂ SO ₄)	0.9 × 10 ⁻¹² Cl/kg
(6) 飲料1kg中の成分、分量及び組成	

非遊離成分

成分	1974	1984
メタケイ酸 (H ₂ SiO ₃)	93.4	1.20
メタケイ酸 (H ₂ BO ₃)	24.9	5.69
計	118.3	6.89

飲料物質(ガス性のものを除く) 27.8 g/kg

陽イオン

成分	1974	1984
硫酸イオン(SO ₄ ²⁻)	7.14	1.62
計	7.14	1.62

成分総計

28.6 g/kg

その他の成分

硫酸根	0.20	mg/kg
硫酸根	0.0005	mg/kg以下
硫酸根	0.01	mg/kg以下
硫酸根	0.05	mg/kg以下
硫酸根	0.001	mg/kg以下
硫酸根	0.05	mg/kg以下
硫酸根	0.01	mg/kg以下
硫酸根	0.1	mg/kg以下

5 分析年月 平成5年4月8日

6 分析者

兵庫県立衛生研究所

7 成分

成分	1974 (mg)	1984 (mg)	1984 (mg)
ナトリウムイオン (Na ⁺)	22.3	3.21	0.67
カリウムイオン (K ⁺)	87.9	38.2	7.9
アンモニウムイオン (NH ₄ ⁺)	1.78	4.56	0.95
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	4.9	3.9	0.24
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	48.2	4.6	0.61
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	48.2	1.91	0.23
マンガンイオン (Mn ²⁺)	3.3	0.13	0.04
アルミニウムイオン (Al ³⁺)	0.98	0.03	0.03
鉄イオン (Fe ²⁺)	1.04	0.12	0.02
計	1050.0	47.8	10.0

陰イオン

成分	1974 (mg)	1984 (mg)	1984 (mg)
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	15.9	4.48	0.48
塩化物イオン (Cl ⁻)	57.1	0.47	0.10
臭化物イオン (Br ⁻)	0.1	0.00	0.00
ヨウ化物イオン (I ⁻)	0.0	0.00	0.00
硝酸イオン (NO ₃ ⁻)	1.05	1.7	0.18
計	17.0	4.65	1.00

3. 神戸近郊に 小さい秋を探して 秋だより

1. 神戸の里山 白川の里を飾る彼岸花 2. 京都 大原の里を彩る彼岸花 3. 神戸秋の空と海

真っ青な空にうろこ雲が流れる秋の空 吹きくる風が心地よい

胸いっぱい吸い込んで いつもの景色も違って見える

小さい秋さがして 心身共に生き返れと

1. 秋到来を告げる彼岸花 里の秋 神戸の里山 白川の里を飾る彼岸花 2017.9.24.



2. お彼岸の墓参りで出かけた京都 大原の里を彩る彼岸花 2017.9.19.



京都府立植物園で見た秋の七草など 秋の草花

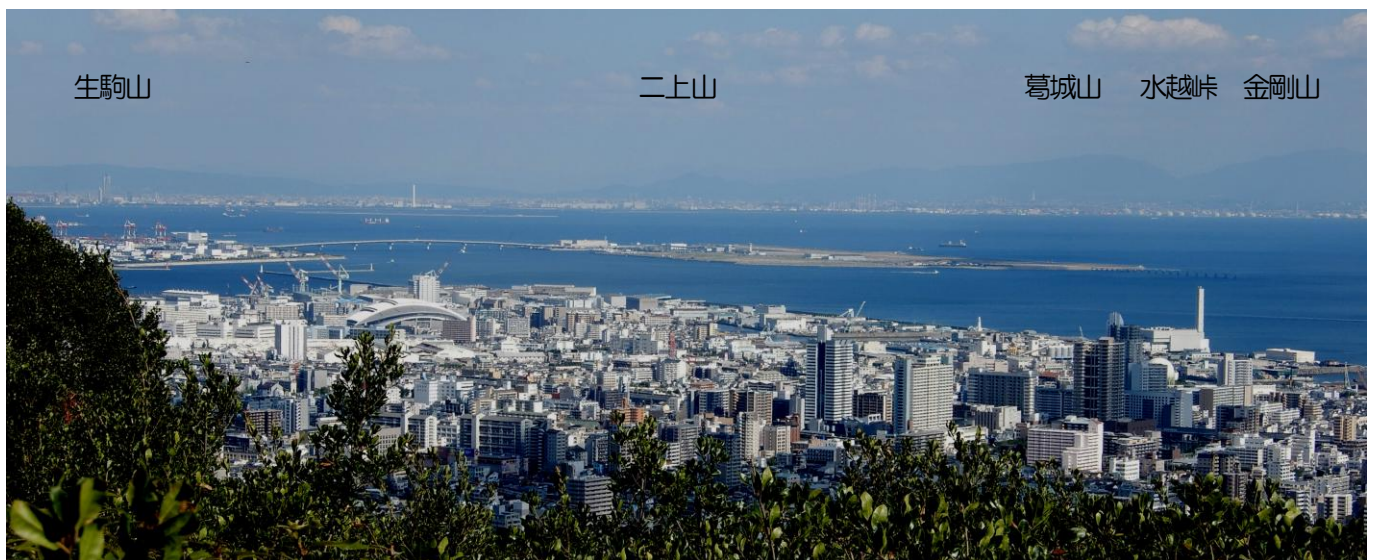


3. 神戸近郊で小さな秋を探して 秋だより 秋の空と海



「9月になって」朝夕さわやかな風が吹き渡り、空は一気に秋色に・・・
東白川台から眺める南北に延びるひよどり台の丘

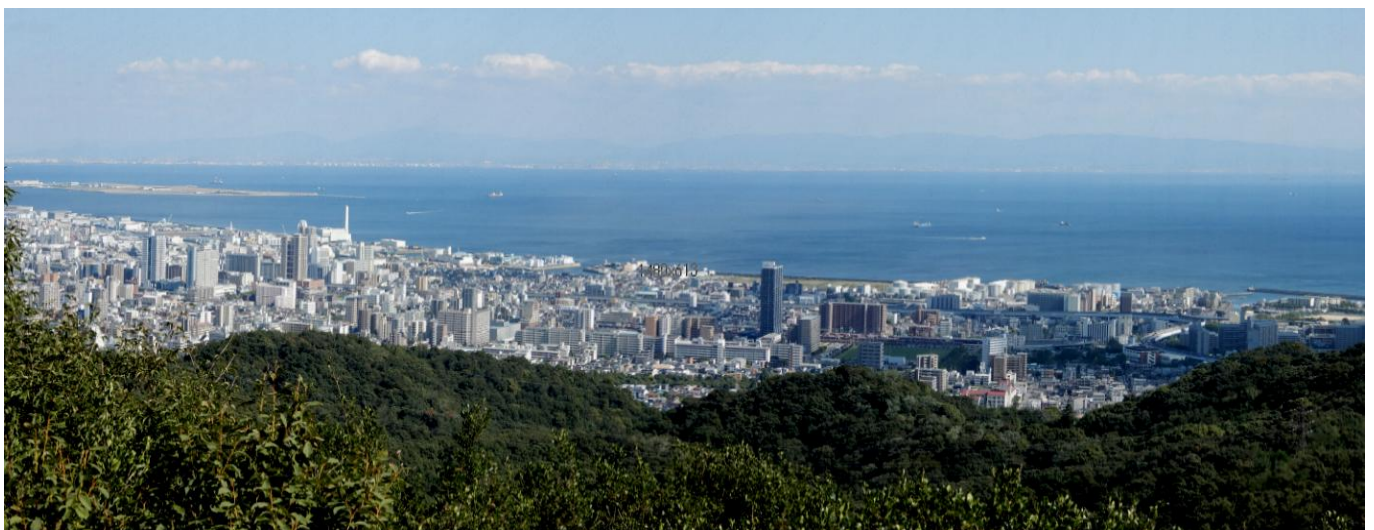
＜2017.9.9. 須磨アルプス 宮山より 秋の大阪湾＞
久しぶりにさわやかな風に大阪湾全体が澄み渡って見渡せました



生駒山

二上山

葛城山 水越峠 金剛山



＜2017.9.21. 久しぶりに明石海峡の向こうに淡路島全体の姿が眺められました＞

9月18日夜 大型の台風が明石海峡を通過してゆきました。すごい集中豪雨がありましたが、短時間で幸いおおきな被害もなく、胸をなでおろしました。

台風一過 秋晴れのすがすがしい空を期待したのですが、なかなか秋晴れの空にならず。

9月21日 久しぶりに明石海峡の向こうに淡路島全体の姿が眺められました。



久しぶりに淡路島全体と明石大橋が見通せました。2017.9.21. 西六甲 旗振山より



2017.9.21. 西六甲 旗振山より明石海峡大橋を眺める

2017.9.21. 久しぶりに明石海峡の向こうに淡路島全体の姿が眺められました

＜西神戸 名谷ニュータウンに沈む夕日 「動」と「静」 ほぼ同じ17:30頃＞



ラグビーシーズン開幕 神戸-サニックス戦 2017.8.26.夕 神戸総合運動公園で

2017.8.25.夕 神戸運動公園ユニバー競技場で



2017.9.24. 夕 白川峠より 西の名谷ニュータウンの丘に沈む夕日

2017.9.24.夕 白川峠で



真っ青な空にうろこ雲が流れる秋の空 吹きくる風が心地よい

胸いっぱい吸い込んで いつもの景色も違って見える

小さい秋さがして 心身共に生き返れと

2017.10.1. from Kobe Mutsu Nakanishi